

「個別援助計画」の義務化と  
モデル事業の実施について

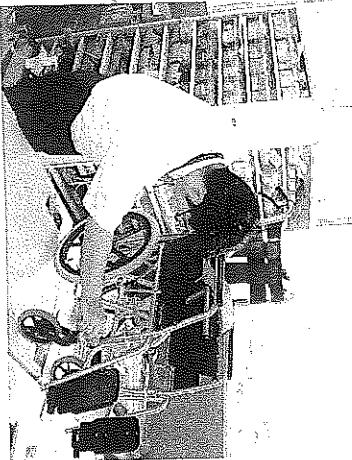
が、特に2009年に開催してきました活動の目的は、これまでこの目的を達成するための手段として、知識・技術を整備するや、専門的な専門会員が専門的な議論を通じて意見交換するなど、多岐にわたる活動を行なってきました。

厚労省「個別援助計画」の作成義務化の方向性を示す  
「訪問介護員と福祉用具専門相談員の連携研修」

全国5箇所で実施 事故のリスクを回避する環境づくりへ  
と闘用 事業を行がど修しや相修專々き同マ業人で、つの昔て遊化

一方、福祉用具の利害を防ぐため、心を集めている。この中の事例が社会的問題に取り組んでいます。また、個人指揮して、モーテル事務所で運営する「施設」など、正しく成るべき環境づくりを実現活動「計画」なども実現されています。

經濟新報 2011. 9. 30



本会の研究問題は、主として、(1)農業生産の現状と問題、(2)農業生産の前途と問題、(3)農業生産の問題に対する政策的対応等である。これらの問題を解決するためには、農業生産の現状と問題を正確に把握し、農業生産の前途と問題を予測し、農業生産の問題に対する政策的対応を検討する必要がある。